

令和8年度 第24回 埼玉県バレーボール 協会長杯争奪中学生バレーボール大会 代表者会議資料

令和8年4月12日（日）
会場：久喜毎日興業アリーナ

配付資料

- ① 西部地区男子予選会の運営上の
過失 について・・・・・・・・ P1, 2
- ② 協会長杯大会要項・・・・・・・・ P3, 4
- ③ 競技要項・・・・・・・・ P5, 6
- ④ 抽選会申し合わせ・・・・・・・・ P7
- ⑤ トーナメント表・・・・・・・・ P8, 9
- ⑥ 主将注意・・・・・・・・ P10
- ⑦ エントリー変更届・・・・・・・・ HPに掲載
- ⑧ 試合運営について（審判部）・・・・ P11
- ⑨ 審判上の注意事項・・・・・・・・ P12, 13
- ⑩ 総務より写真撮影およびビデオ撮影
について・・・・・・・・ P14



次第

1 専門委員長あいさつ

小野沢 一宏

2 各部からの連絡

- (1) 競技部 新井 元太
- (2) 審判部 三浦 岳彦
- (3) 総務部 田口 卓嗣
- (4) 会場使用上の注意

① 久喜会場

② 羽生会場

3 組み合わせ抽選

令和8年4月5日

関係者各位

埼玉県バレーボール協会会長杯実行委員会
委員長 小野沢一宏

西部地区男子予選会における大会運営上の過失に関する報告及び対応について

平素より本大会の運営に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、令和8年度第24回埼玉県バレーボール協会会長杯争奪中学生大会西部地区男子予選会において、県大会出場枠数が10チームであるところを11チームと誤認し、大会運営に誤りがあったことが判明いたしました。

本件は、大会運営側の確認不足及び連携体制の不備に起因する重大な過失であり、選手、保護者及び指導者の皆様に多大なる混乱と御迷惑をおかけいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。

1 本件に関する基本的認識

本件は、特定の個人に起因するものではなく、大会運営に関わる組織全体の確認体制及び連携体制の不備によるものと認識しております。

また、本件において選手、保護者及び指導者には一切の責任がないことを明確にするとともに、最優先で配慮すべき対象であると考えております。

2 対応方針（県大会出場枠について）

本件への対応については、次の観点から検討を行いました。

- ・選手、保護者及び指導者に非はなく、その努力と支援は尊重されなければならないこと
- ・既に大会結果が確定していること

これらを踏まえ、選手の出場機会を損なわないことを最優先とし、本大会に限る特例措置として「西部地区男子の県大会出場枠を1枠追加する」といたしました。

つきましては、本件について関係各位の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本措置は、

- ・大会運営側の過失による救済措置であること
- ・今後の前例とするものではないこと

を前提としております。

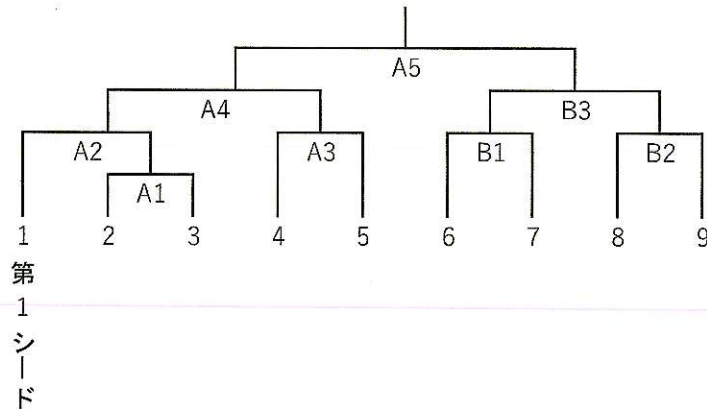
3 公平性に関する考え方

本件対応に当たり、「公平性」の観点について慎重に検討いたしました。本来、公平性は規定に基づく運用により担保されるべきものですが、本件は運営側の誤りにより生じた事案であることから、選手が受ける不利益を最小限に抑えること、並びに地区大会の要項に則って得た県大会出場機会を可能な限り確保することが、より重視されるべき公平性であると判断いたしました。

4 1チーム増えたことによる、県大会男子における競技運営方法の変更

第1シードの入る1/8ブロックを9チームとして、以下のようなトーナメント表とします。

なお、試合数の増加による体力面への配慮とし、第4試合と第5試合の間は、1時間を空けた後に非公式練習に入るものとします。



5 再発防止策（抜本的対策）

同様の事案を二度と発生させないため、以下の対策を講じます。

(1) 地区大会承認フローの明確化

各地区（東部・西部・南部・北部・さいたま市）の予選会要項（案）について、実行委員会において確認・承認を行った上で決定することとします。また、各市町での予選会を行う場合は、東部・西部・南部・北部それぞれの実行委員会において、同様に確認・承認を行った上で要項を決定することとします。

(2) 確認体制の強化

大会要項の作成は、各組織において必ず複数名で実施する体制とします。

(3) 情報共有の徹底

県実行委員及び各地区の運営責任者による会議を開催し、大会運営に関する情報共有を徹底します。

(4) 情報の可視化の推進

各地区からの出場枠を明記した県大会要項を、引き続き「埼玉中学バレー」ホームページに掲載し、誰もが確認できる体制を維持します。

(5) 引継体制の強化

担当者変更時における情報の断絶を防止するため、上記（1）から（4）までの事項の引継ぎを義務付けます。

(6) 全体課題としての共有

本件を県全体の課題として共有し、全地区において再発防止に取り組みます。

本件は、選手をはじめ関係する全ての方々の努力と期待に関わる重大な事案であり、大会運営に携わる者として重く受け止めております。改めて、関係者の皆様に深くお詫び申し上げます。今後は、組織として再発防止及び信頼回復に全力で取り組んで参ります。

各チームに一切の非がないことを改めて御確認いただき、本対応について御理解をいただけますようお願い申し上げます。

令和8年度第24回埼玉県バレーボール協会長杯争奪中学生バレーボール大会要項(修正版)

大会実行委員会 2026, 4, 5

*西部地区男子チーム数の変更をしました。詳細については、HP掲載の「20260305_西部地区男子予選会_運営過失報告及び対応」をご参照ください。

*1年生の参加について明確に8(3)として示すとともに、コートに入れる大人についてわかりやすく修正しました。

- 1 目的 スポーツを通じた青少年の健全育成を目指し、この大会を通しバレーボール競技の普及に寄与する。また県内中学校バレーボールチーム並びに選手の競技力の向上を目指し、JOCカップ全国都道府県対抗中学バレーボール大会の選考を目的とする。
- 2 主催 一般社団法人 埼玉県バレーボール協会
- 3 後援 読売新聞さいたま支局 埼玉県バレーボール虫の会
- 4 特別協賛 阿部被服(株)オリーズ 毎日興業(株) (株)モルテン (株)ミカサ
- 5 主管 埼玉県バレーボール協会長杯争奪中学生バレーボール大会実行委員会
- 6 期日 令和8年4月26日(日)女子 4月29日(水)男子 5月2日(土)男女 ※申請中
- 7 会場 毎日興業アリーナ久喜(第1体育館4面、第2体育館1面)
羽生市体育館(メインアリーナ3面) ※申請中
- 8 参加条件 (1) 2025年度(公財)日本バレーボール協会および埼玉県バレーボール協会にチーム登録し、加えて、(公財)日本バレーボール協会に個人登録した選手
(2) 当該校長が参加を認めたチーム及び選手
令和7年度埼玉県中体連に登録されているクラブチーム及び選手
(3) 1年生に限り、令和8年度の登録を大会前日までに済ませていれば、エントリー変更にて追加登録を認める
- 9 参加チーム数 男女各64チーム
◎推薦チーム 男子4チーム 女子4チーム (令和7年度新人体育大会ベスト4)
男子：富士見西、川口南、さいたま柏陽、春日部豊野
女子：さいたま桜木、熊谷富士見、蓮田、さいたま宮原
◎地区代表チーム ()内は前年度比
さいたま市 男子14チーム 女子8チーム
北足立南部 男子10チーム 女子11チーム
北足立北部 男子5チーム 女子5チーム
西部 男子11チーム (←10) 女子15チーム
北部 男子7チーム 女子8チーム
東部 男子14チーム 女子13チーム
※地区代表チーム数は、令和7年9月1日現在の協会登録チーム数を基準に比例配分したものである。
※令和7年度大会から、クラブチームも各市・地区の予選会から参加する。
- 10 チームの編成 チーム登録は、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名(生徒)、選手18名以内とする。登録選手18名の中からゲームごとに12名以内の選手を登録する。
ただし、リベロプレーヤーが2名の場合は14名以内とする。
監督は当該校校長又は教員、部活動指導員、校長が引率を認めた外部指導者とする。地域スポーツ団体等については、正式に登録された責任の持てる指導者とする。

- 11 競技規則 2025年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則及び競技要項による。
但し (1) ネットの高さは、男子2.30M 女子2.15Mとする。
(2) 試合はすべて3セットマッチとする。
(3) リベロプレーヤーの登録は2名以内とする。
- 12 競技方法 すべてトーナメント方式とする (3位決定戦は行わない)
- 13 使用球 (公財)日本バレーボール協会検定4号球(男子ミカサV400W・女子モルテンV4M5000)
- 14 申込先
- | | |
|------------------|-----------------------------|
| 三郷市立三郷北中学校 | 田口 卓嗣 |
| メールアドレス | taikaizimukyoku@hotmail.com |
| 三郷市立三郷北中学校 | 電話 048-952-5281 |
| Fax 048-952-4261 | 携帯 080-5418-7120 |
- 15 申込期日 2026年4月12日(日)正午までにメールにて申し込むとともに、
校長(地域クラブチームは代表者)が押印した参加申込書を大会初日に提出する。
- 16 組合せ 2026年4月12日(日)16:00～ 毎日興業アリーナ久喜多目的ホール
地区責任者による公開抽選とする。参加校の顧問または責任者が参加してもよい。
※組み合わせが決定しだい、HP (<http://saitama-jhs-vb.com/law.html>)に掲載する。
- 17 代表者会 4月12日(日)の組み合わせ抽選会にて各地区責任者に伝えるとともに、HPに資料掲載。
参加全チームの監督は必ず確認し、必要な事柄についてはチームに伝達すること。
- 18 開閉会式 開閉会式は行わず、開始式、表彰式とする。
- 19 表彰 チーム表彰 男女第5位まで表彰する。
5位チームの表彰は準々決勝終了後にコートで行う。
1～3位の表彰は全試合終了後に行うので、当該チームの登録選手は必ず参加すること。
- 20 その他 (1) 参加経費(交通費等)は参加者の自己負担とする。
(2) 大会参加費用は、1チーム3,000円とする。
(3) チームは必ず審判のできる引率者を帯同させること。(監督コーチが兼ねてもよい)
(4) 部活動チームについては、部活動として学校管理下での参加とすること。地域クラブ活動については、各チームで保険に加入すること。
(5) 問い合わせ先は下記とする。
- | | |
|---------|---------------------------|
| 大会実行委員長 | 小野沢一宏 (埼玉県バレーボール協会常任理事) |
| 勤務先 | 川越市立福原中学校 電話 049-243-4140 |
| 携帯 | 090-4209-6934 |




※非公式練習をはじめ、緊急な場合と集合写真撮影の場合を除き、コートに入れる大人は、監督、コーチを含めて3人までとする。ベンチに入れるスタッフは、監督、コーチの2人までである。
※写真、動画の撮影については、1チーム3台までとする。(IDでコントロール)

令和8年度 第24回 埼玉県バレーボール協会長杯争奪中学生バレーボール大会 競技要項

I. 組み合わせ抽選等について

- (1) 男女各64チームによる地区責任者立ち会いによる責任抽選とする。
- (2) 前年度の新人体育大会のベスト4を「推薦出場」とし、ベスト4ゾーンにシードする。また、同大会にてベスト8に進出したチームが今大会に出場している場合は、ベスト8ゾーンにシード(抽選)する。
- (3) 同市町村同士は、抽選時に1回戦で対戦しないように配慮する。

II. チームの構成

- (1) チームは、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手18名とする。なお、選手のベンチ入りは14名以内とし、13名以上の場合は必ず2名のリベロを登録すること。また、「試合毎にベンチ入りの選手の変更は可」とする。ただし、主将の試合毎の変更は認めない。
 - ①学校部活動チームの監督は当該校の校長また教員・部活動指導員とする。コーチは学校長の認める者とし、学校職員以外がコーチとしてベンチ入りする場合には、参加申込書に必要事項を記入し、事務局に申し込むこと。
 - ②地域クラブ活動の監督およびコーチは、MRS登録されたスタッフとする。
 - ③監督は、マークを左胸に付ける。コーチは、マークを左胸に付ける。
 - ④マネージャーは生徒のみとし、マークを左胸に付ける。
 - ⑤資格違反は、発見と同時に出場停止もあり得る。
- (2) 「エントリー変更届(コーチ確認書含)」は、大会初日受付時に顧問が文書にて、会場の競技責任者に提出する。(今大会は、試合日が連続していないので、最終日のエントリーの再変更は可能)

III. 競技規則及び競技方法・試合順

- (1) 2025年度(公財)日本バレーボール協会競技6人制規則及び埼玉県中体連規約(専門部含)による。ただし、全試合3セットマッチとし、リベロプレーヤーは登録2名以内とし、チームキャプテン及びゲームキャプテンとしての登録も可。
 - (2) 試合順については別紙「組み合わせ表」の通りとする。
 - (3) 背番号は原則として1~18までとする。
※ユニフォームからはみ出すパワーパンツの着用、及びユニフォームの上からのプロテクターの使用は禁止とする。
 - (4) チームの監督は、記録席に最も近い席に位置すること。
 - (5) 提出されたラインナップは、変更・訂正はできない。
 - (6) ベンチの交代選手は、セット間等にボールを使ったウォームアップはできない。
 - (7) ゲーム開始及び終了時の整列・挨拶は12名で行う。
☆チームの写真撮影を非公式練習前に行う。両チームが写真終了後非公式練習を開始とする。
- 【試合の流れ】
非公式練習5分 → 公式練習3分×2(両チームで6分) → 整列 → 挨拶 → いったんベンチへ
→ 6人がコートへ *セット間についても、プロトコール制に基づいて行う。
- (8) 全試合とも、非公式練習(5分間)を行うこととする。
 - (9) 4号球・ワンボール制で行う。(ボール拾い等、試合の進行に影響があるので徹底してください)
 - (10) 大会使用球は、(公財)日本バレーボール協会検定4号球人工皮革カラーボールを使用。
男子:ミカサV400W 女子:モルテンV4M5000
 - (11) ネットの高さについては「男子…2m30cm」「女子…2m15cm」とする。
 - (12) セット間のフリーゾーンでのアップは可とする。(ボールを使用してのアップはできません。)
 - (13) 試合前の練習場所については、会場使用上の諸注意に従うこと。
 - (14) ワイピングについては各チームで行う。試合中、選手に「小さなタオル」を必ず持たせること。

IV. 会場使用について

【コートは体育館入口から見て奥から ABCD、GH とする。第2体育館は入口から見て右が E、左が F とする。】

- (1) 入館は決められた出入り口を使用すること。
- (2) 体育館に入口から見て、奇数チームは右側、偶数チームは左側に荷物を置くこと
- (3) 上履きと下履きの区別をつけ、下履きはシューズケース等に入れて、各自応援席で保管すること。
- (4) 通路・ロビーでの運動はすべて禁止。特に天井・壁への跳びつきに注意すること。
- (5) ボールかごは、床の保護のために、キャスター付きのものを使用すること。
- (6) ゴミは各チームで責任を持って持ち帰ること。忘れ物にも注意すること。
- (7) 選手・応援生徒・応援父兄の行動把握は各地区・各顧問が責任を持って行う。
- (8) コンセントの使用はできません。顧問は保護者への連絡・指導を徹底すること。

久喜第2体育館で試合を行うチームは、第1体育館2F多目的室に荷物を置くこと。貴重品は必ず活動場所へ持っていくこと

V. プラカードについて

運営部で作成するので各チームで作成する必要はありません。

VI. 大会当日の日程について

(1) 大会初日

今大会、開会式は実施しない。指定された時刻に、直接競技会場へ集合する。

①スタッフ・選手の入館は(3)の通りとする。

※入館後、主将はユニフォーム着用もしくは持参して、チーム受付を行うこと。

②顧問は、「エントリー変更届(コーチ確認書)」があれば、入館後に本部に提出する。

2026年度よりチームに登録が追加された選手のMRSの登録済の一覧も提出すること。

③交通事情等で当日やむを得ず遅刻する場合は、必ず会場責任者と連絡を取り合うこと。無断遅刻は失格とする場合あり。*男女関係なくどちらかに必ず連絡をすること。

緊急連絡先	男子…新井 元太(さいたま宮原中)	Tel.080-6645-1745
	女子…連川 隆之(さいたま三室中)	Tel.080-5001-1006

(2) 補助役員について

今大会はフリーの補助役員がいないため、各チームから以下の補助役員を出すこと。

補助役員⇒線審4名・点示2名・記録3名 の合計9名

①第1試合…第2試合の両チームから4~5名ずつ。

②第2試合…前試合の敗退チームから9名。

*人数が不足しているチームは本部の競技役員に申し出ること。(原則的には、勝利チームから不足分を補ってもらおう。)

(3) 競技時間(第1セットの開始時間。順調な進行の場合は16分前から非公式練習に入る)

*久喜体育館の第1試合のチームは、8:50に入館し、コート設営を行う。全コート設営終了し本部からのアナウンスのあと、フロアにてアップを行うことができる。ただし、羽生体育館は8:40入館となる。

役員を行う、第2試合のチームもアップすることが可能とする。

*9:20以降は第1試合のチームのみアップを行うことができる。

*試合開始までに、本部席にてメンバー表の確認を行う。原則、HP上のデータをダウンロード、入力、印刷をし、当日持参すること。

*メンバー表は該当試合の設定時間30分前までに本部へ提出すること。

*試合が連続する場合は、前の試合が終了後すぐにメンバー表を提出すること。

	4月26日(日)・29日(水)	5月2日(土)
	試合開始時刻	試合開始時刻
第1試合	9:45	9:45(準々決勝①)
第2試合	11:00	11:00(準々決勝②)
第3試合	12:00	12:30(準決勝)
第4試合	13:00	☆(決勝)
第5試合	14:00	*決勝は、第3試合終了の1時間後に試合開始をし、第3試合終了の30分後にボールの使用を許可する。
第6試合	15:00	
第7試合	16:00	

*試合が連続する場合は、前の試合終了後15分後に非公式練習を始める

*男子初日 A コートの第4試合と第5試合は、今回の特例措置のため、第4試合終了の1時間後に非公式練習を始めることとする。

《補足》

ア. 試合進行が順調な場合には、競技時間通りに行う。

※非公式練習・公式練習共に隣コートの試合の支障にならないように注意すること。

イ. 進行が遅れた場合には、間隔を開けずに次の試合の非公式練習に入る。

ウ. 試合の進行状況によっては、試合順・試合コート等の変更をせざるを得ない場合が出てくる。

その場合は、競技役員から両チームの監督に承諾のもと、変更を行う。

VII. その他の留意事項

(1) 会場使用・マナー等で毎年若干の問題が出ている。選手・応援生徒・応援保護者の把握をお願いしたい。

(2) 補助役員についてのお願い ①試合開始に遅れないように。(特に第1試合)

②「ジャッジができない」「ルールを知らない」生徒を出さないように。

(3) 保護者が、試合結果等を会場に電話で問い合わせることがないようにする。

(4) バス・自家用車の駐車に関しては、会場担当からの指示に必ず従うこと。路上駐車禁止。

令和8年度 第24回

埼玉県バレーボール協会長杯争奪バレーボール大会 抽選会申し合わせ事項

埼玉県バレーボール協会長杯争奪中学生バレーボール大会実行委員

1. シード権について

昨年度の新人体育大会のベスト4チームをシードするが、今年度の学校総合体育大会のシード順とは異なるシード順を設定する。(第3シードと第4シードの入れ替えを行う)

また、同大会でベスト8に進出したチームが出場している場合は、「ベスト8ゾーン」にシードするが、学校総合体育大会は「ベスト8ゾーンにシード順と関係なく行う」ので、『指定なし』で抽選を行うこととする。出場していない場合はフリー抽選とする。

	男子	抽選番号	女子	抽選番号
第1シード	富士見市立西中学校	1	さいたま市立桜木中学校	1
第2シード	川口市立南中学校	65	熊谷市立富士見中学校	64
第3シード	春日部市立豊野中学校	34	さいたま市立宮原中学校	33
第4シード	さいたま市立柏陽中学校	33	蓮田市立蓮田中学校	32
ベスト8	アザレアさいたま COLOAZ 蓮田市立黒浜中学校 春日部市立大沼中学校 深谷市立上柴中学校	17・18 49・50	東春バレーボールクラブ 大妻嵐山中学校 MOABLAZE 本庄第一中学校	16・17 48・49

2. 組み合わせ抽選における配慮事項

☆同市町村から複数校出場している場合は、1回戦で対戦しないように、抽選時に配慮する。

3. 抽選方法

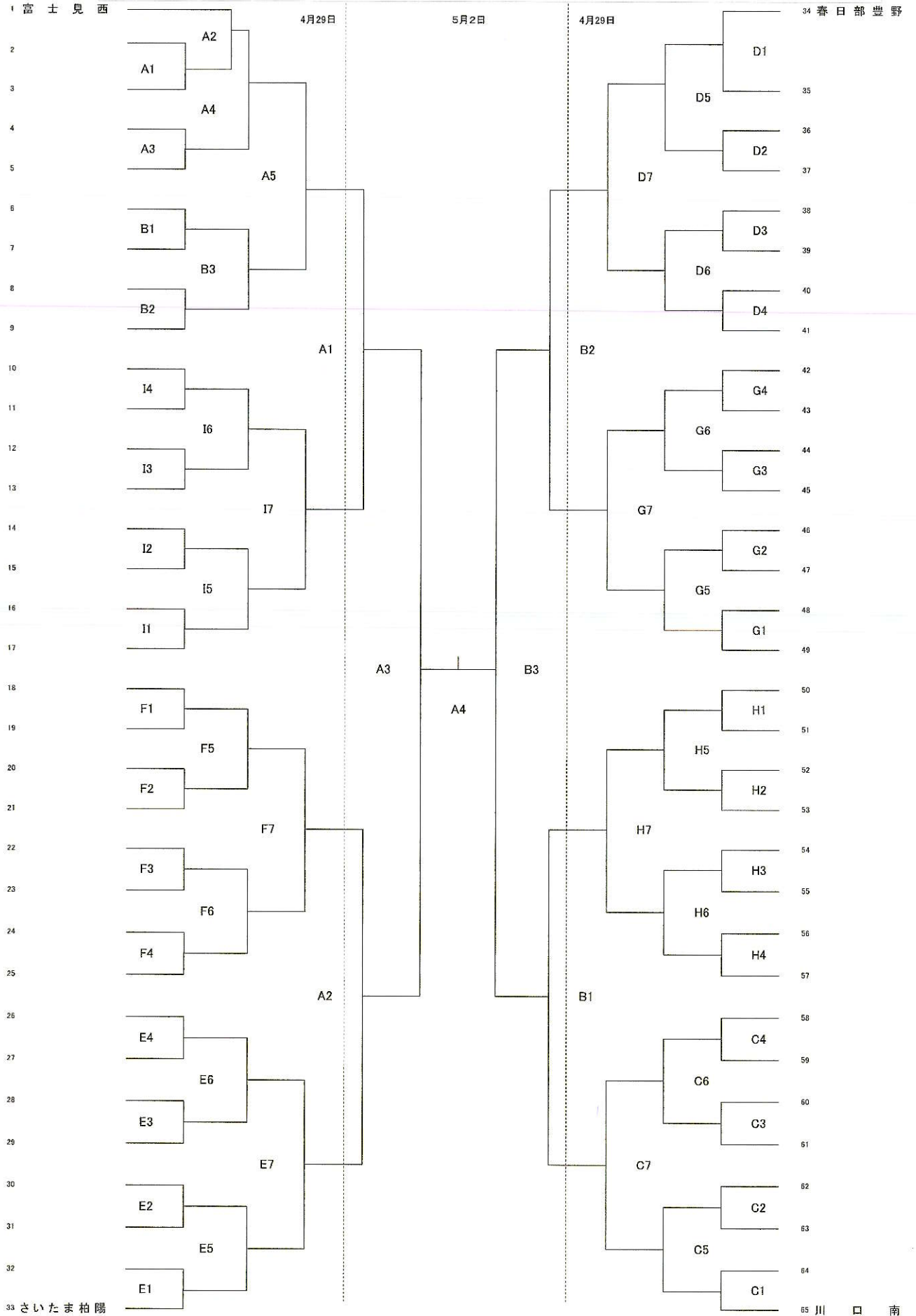
- (1) 新人体育大会ベスト8のチームから上記の抽選番号の抽選を行う。
- (2) さいたま市内チームから抽選を行う。
- (3) 東西南北各地区委員長(または責任者)による予備抽選を行い、地区の抽選の順番を決定し、その順番に従って抽選を行う。
☆同一市町村より複数出場しているチームを確認し、多く出場している市町村(3チーム→2チーム)から(3)の順番に従って、抽選を行う。

4. その他

- (1) 原則として各地区委員長(または責任者)およびクラブチーム代表者の「責任公開抽選」とするが、当該校の監督が抽選会に出席している場合は、その限りではない。
- (2) 抽選の際において不備(「上記の配慮事項等にあてはまらなくなる」「上記の抽選方法の順番が狂ってしまった」など)が生じた場合は、「3. 抽選方法の(3)」から『やり直し』とする。

令和年8度 第24回埼玉県バレーボール協会長杯争奪中学生バレーボール大会 男子

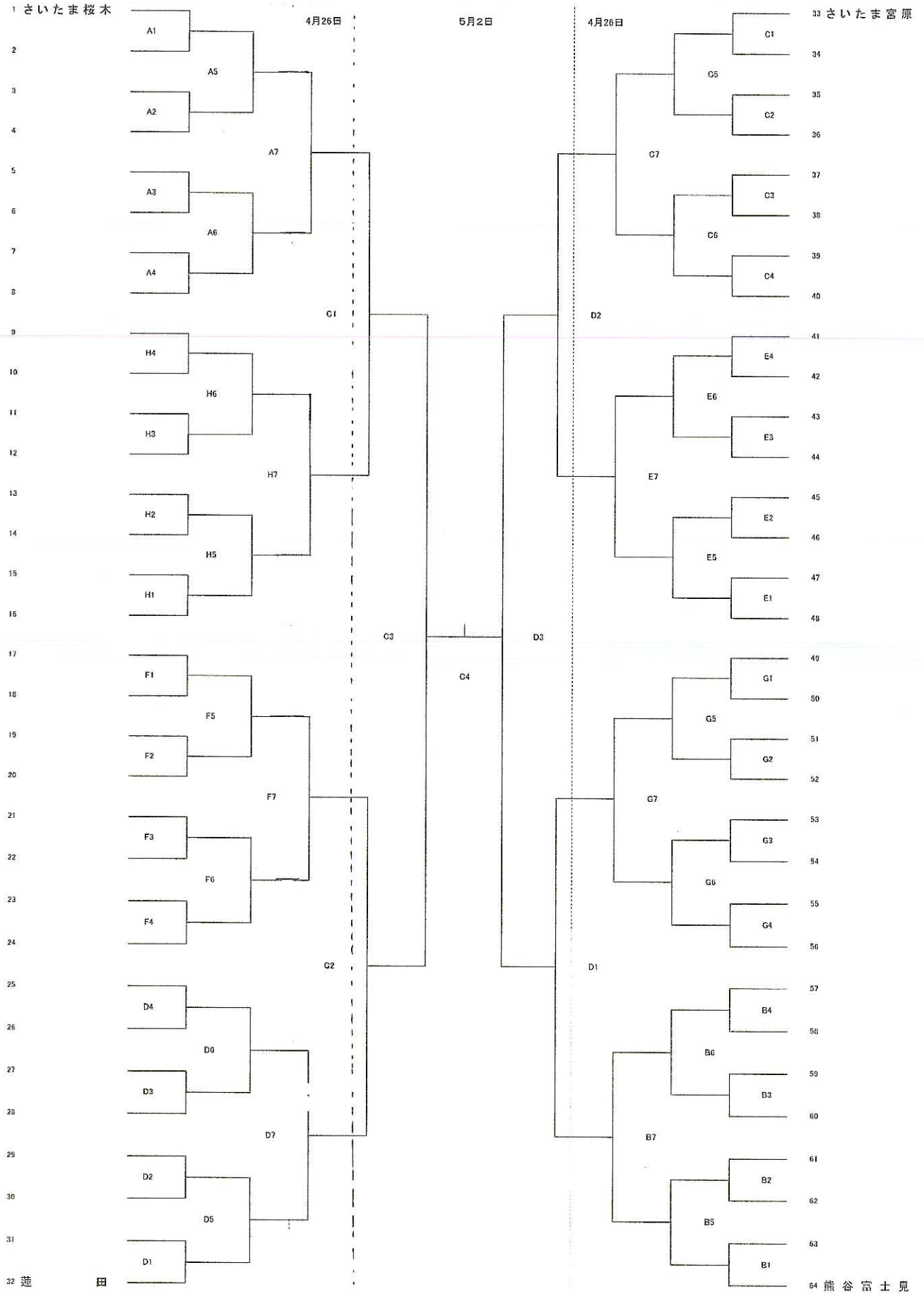
4月29日(水) ABCD 久喜市総合体育館第1 EF 久喜市総合体育館第2 GH 羽生市体育館 I 羽生体育館サブ
 5月 2日(土) AB 久喜市総合体育館第1



8

令和8年度 第24回埼玉県バレーボール協会長杯争奪中学生バレーボール大会 女子

4月26日(日) ABCD 久喜市総合体育館第1 EF 久喜市総合体育館第2 GH 羽生市体育館
 5月2日(土) AB 久喜市総合体育館第1



埼玉県バレーボール協会会長杯争奪中学バレーボール大会 審判上の運営について

審判部長 三浦 岳彦

- 1 男女それぞれの初日(4月26日・29日)は、帯同審判員制で行います。
 - ・チームは、審判員を帯同するか、監督またはコーチが審判をすることになります。
 - ・チームの帯同審判員には、昼食・交通費・日当は出ません。
 - ・各会場のメイン会場に、審判部よりコントローラーを配置します。

- 2 審判割り当てについて(審判上の注意事項参照)
 - ・今大会は各チームから以下のコートオフィシャルをお願いします。
コートオフィシャル⇒線審4名・点示2名・記録3名 の合計9名
 - ①第1試合…第2試合の両チームから4～5名ずつ。
 - ②第2試合以降…前試合の敗退チームから9名。
*人数が不足しているチームは本部の競技役員に申し出ること。(原則的には、勝利チームから不足分を補ってもらう。)
 - ・ファーストレフェリー、セカンドレフェリーについて
 - ①第1試合は第2試合の両チームからお願いします。
 - ②第2試合以降は前の試合の両チームからお願いします。
 - ③ファースト、セカンドについては、お互いに相談して決めてください。
※勝ち上がりの結果、同一市町村のチームの試合を審判することもあり得ます。この場合、可能な範囲でセカンドレフェリーになるようにしてください。

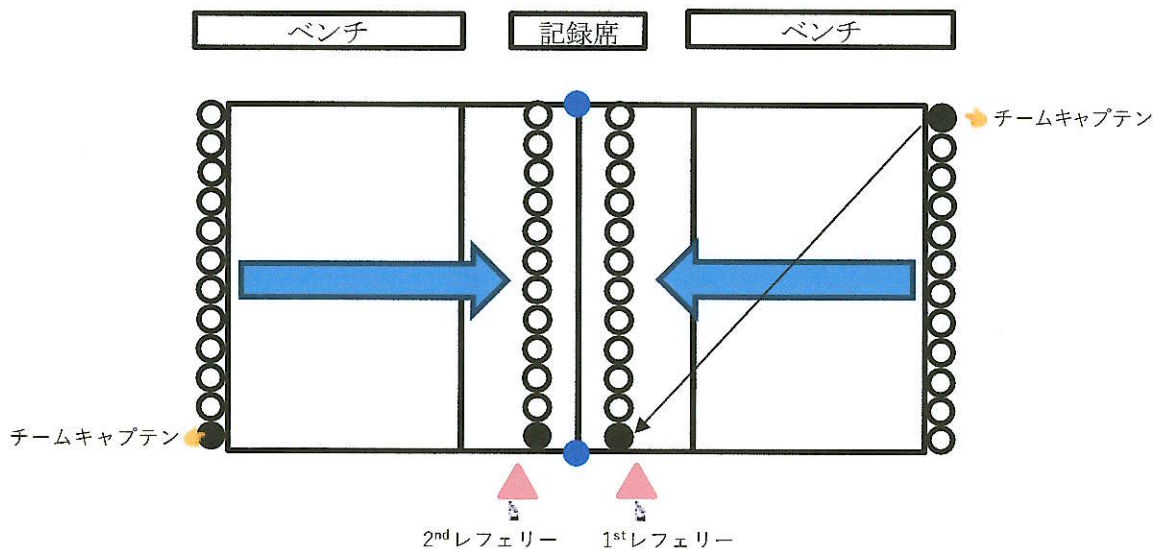
- 3 コントローラーについて
 - ・各コートのコントローラーにあたっている方には、昼食・交通費・日当が支給されます。
 - ・審判上のトラブルには積極的に対処します。(特に、ロングサーバーなどの処置など) そのため、記録席に座ることもあります。
 - ・終了後は会場ごとに反省会を行います。各会場責任者は第1体育館にて最終ミーティングを行います。
 - ・各会場・コートでの競技運営(エントリー確認、競技開始時刻の確認)にも協力します。
 - ・今大会の帯同審判には昨年度公認審判資格を取得した審判や、より上級の審判資格を目指し、精進している審判が多くいます。今大会に限っては、試合中、場合によってはルールの取り扱い等でコントローラーが試合に入りアドバイス等を行うことがありますので、ご了承ください。

- 4 ルールの取り扱いの変更について
 - ・本大会はR7年度のルールで行います。
 - ・審判上の注意事項を必ず確認してください。

令和8年度第24回埼玉県バレーボール協会長杯争奪中学生バレーボール大会 審判上の注意事項

審判部長 三浦 岳彦

- 1 今大会は、2025年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則ならびに令和7年度(公財)日本中体連における6人制ルール取り扱いに原則として則って行う。なお今大会では、チームは、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手18名とする。選手のベンチ入りは14名以内とし、13名以上の場合は必ず2名のリベロを登録すること。また、「試合毎にベンチ入りの選手の変更は可」とする。ただし、主将の試合毎の変更は認めない。
- 2 キャプテン・トスは、試合設定時刻がある場合はその11分前に行う。それよりも遅れた場合、または設定時刻のない場合は、前の試合の終了5分後に行う。
監督は記録用紙のチーム・メンバーを確認し、リベロ・プレーヤーの番号を所定の欄に記入した上でサインする。リベロ・プレーヤーの氏名は記録員が記入する。
トス終了後、すみやかにラインアップシートを提出する。
- 3 試合前後のあいさつについて
 - ・チームキャプテンを一番右に、エンドライン上に一列に並ぶ。
 - ・ファーストレフェリーの吹笛でその場で礼をしてネットまで出てくる。その際、チームキャプテンはファーストレフェリー・セカンドレフェリーの目の前に来る。
 - ①試合前：ネットを挟んで相手チームの選手と握手をしてベンチに戻る。両チームキャプテンは握手の後、ファーストレフェリー、セカンドレフェリーそれぞれと握手をしてベンチに戻る。
 - ②試合後：ネットを挟んで相手チームの選手と握手をしてベンチに戻る。両チームキャプテンは握手の後、ファーストレフェリー、セカンドレフェリーそれぞれと握手をして感謝の意を表してベンチに戻る。



- 4 スポーツマンとしてふさわしくない行為はしないこと。(相手チームに対してのガッツ・ポーズや判定に対する非難や不正な態度など)軽度の不法な行為については、チームに対して警告が与えられる。不法な行為に対する制裁は、その試合を通して累進的に取り扱われる。
- 5 試合中は、ベンチ・メンバーの服装等にも気をつけること。監督などの短パン、ランニングシャツは原則として認めない。また、ゲームに不必要な物の持ち込みも禁止する。また、マネージャーの服装はユニフォーム以外のものとする。

- 6 タイム・アウトは原則、監督のみ要求することができる。選手交代は、交代選手が競技中断中に、コートに入る準備をして選手交代ゾーンに入ること、選手交代の要求となる。そうでない場合の交代は認められない。複数組の選手交代を要求する場合は、連続して選手交代ゾーンに出向くこと。
※タイム・アウトの要求に関しては、取扱が変更になっていますが、試合経験が浅いことからセカンドレフェリーがまだ不慣れで気づかない場合が想定できます。そのような時には今まで通り、一声かけていただきますよう、お願い致します。
- 7 ユニフォーム等の着替えについては、アリーナ以外の観客の目に触れない所で行うこと。
- 8 リベロの交代方法は、中学生の大会では、交代するペアがサイド・ライン上で静止することなく交代してもよい。この際、交代する選手同士が手を合わせる必要はない。なお、選手交代ゾーンとリベロ・リプレイスメントゾーンとを区別すること。
- 9 ゲーム中のワイピングはコート場の選手が行う。タオルを持っていないために、ワイピングに時間が必要となった場合は、遅延行為となる場合もある。タオルは複数枚用意しておく。
- 10 観客席以外のフロアで観戦している人からのタイム・アウト中やセット間での指導は認めない。また、保護者・応援者からの試合の妨げとなるような行為や審判団（生徒役員含む）への不適切な行為へ暴言等がないように、チームで責任をもって指導しておくこと。
- 11 男女各初日は、帯同審判員制で試合を行う。よってチームは、審判員を帯同するか、監督またはコーチが審判をすることになる。競技規則に出ている審判割り当てに従って審判をすること。ファーストレフェリーについては、お互いに相談して決める。勝ち上がりの結果、自分と同一市町村のチームの試合を審判することもあり得る。この場合、可能な範囲でセカンドレフェリーになるようにする。

写真撮影及びビデオ撮影について

本大会は、中学校教育の一環として行われているものです。そのため、生徒のプライバシー保護や肖像権及び個人情報を守るため、以下の事項を遵守するようご理解とご協力をお願いします。

(1) 撮影許可者について

- ①埼玉県中学校体育連盟から許可されている写真業者に限って撮影を許可します。
- ②出場チーム関係者で、次に該当する者とします。
 - ア 出場チームに所属している生徒の保護者
 - イ 出場チームの監督・コーチ
 - ウ 出場チームの学校教職員、クラブチームにおいてはMRS登録スタッフ

(2) 撮影の許可について

- ①撮影者は必ず専門部から支給する『撮影許可証』を見えるようにつけること。
 - ※『撮影許可証』は各チームに3枚まで発行します。
 - ※『撮影許可証』は大会の各日ごとにチーム受付の際にお渡しします。お帰りの際はチームごとにまとめて大会本部に返却してください。勝ち上がった場合も一旦返却していただき、翌試合日の受付で改めてお渡しします。

注意

- ①3人ではなく、3つの機材です。
- ②据え置きカメラならば、据え置きカメラに許可証を設置。スマホなどの場合は、撮影者が許可証を装着してください。

(3) 撮影方法について

- ①フラッシュ・ライトの使用は禁止します。
- ②試合の撮影は、観客席からのみとします。
- ③他の観客や応援者に迷惑な撮影は禁止します。
- ④三脚等を利用する場合は、必要に応じて確認できるよう、必ず撮影場所にいてください。
どなたの機材かわからない場合には、撤去し大会本部で保管したり、大会本部が撮影内容を確認したりすることもあります。また、そのために機材が破損する場合も考えられますが、その責任は負いませんので、くれぐれもご注意ください。

(4) その他の注意事項

- ①館内のコンセントを使用しての撮影やバッテリーの充電は禁止します。
- ②大会役員から機器の確認や撮影内容の提示（デジタルカメラ・ビデオの再生等）を求められた場合は、その指示に従ってください。
- ③その他、大会役員の指示に従ってください。

(5) 上記事項を守れない場合の対処

- ①撮影をお断りします。
- ②大会役員の指示に従わない撮影者や不審を抱くような撮影者については、撮影内容の提示を求めるほか、撮影済みの記録媒体・フィルム・テープ等を没収し、警察等の関係機関にそれらを渡します。

令和8年度 第24回埼玉県バレーボール協会長杯争奪中学生バレーボール大会

毎日興業アリーナ 久喜 メインアリーナ（第1体育館）・サブアリーナ（第2体育館）

1 会場使用について

- (1) 入館は決められた出入り口を使用してください。
- (2) 上履きと下履きの区別をつけ、下履きはシューズケースにいれて、各自応援席で保管してください。
- (3) 通路・ロビーでの運動はすべて禁止です。特に天井・壁への跳びつきはしないでください。
- (4) ボールかごは、床の保護のために、キャスター付きのものを使用してください。
- (5) ゴミは各チームで責任をもって持ち帰ってください。忘れ物にも注意してください。
- (6) 選手・応援生徒・応援保護者の把握は、各顧問の先生が責任をもって行ってください。
- (7) コンセントの使用は、禁止です。顧問の先生は、保護者への連絡・指導の徹底をお願いします。
- (8) 全館貸し切りではありません。一般利用者もいますので、迷惑をかけないようお願いします。
- (9) 体育館事務所には、大会についての問い合わせを一切しないようお願いします。
- (10) 万が一、破損等があった場合は、大会本部に申し出てください。

以上のことを、選手・チーム関係者・保護者等に、周知徹底させてください。
ご協力をよろしくお願いいたします。

2 住所

毎日興業アリーナ 久喜 メインアリーナ 〒346-0029 久喜市江面1616

☎0480-21-3611 FAX0480-21-1455

3 アクセス

電車 JR 宇都宮線・東武伊勢崎線久喜駅西口下車

自動車 さいたま栗橋線「総合運動公園入口」交差点を曲がり約150m

東北自動車道久喜IC さいたま栗橋線をさいたま市方面へ 約400m 交差点を左折



羽生市体育館の利用について

○開館時間について

役員入館 8 : 3 0 コート設営の選手は 8 : 4 0 他の選手は 9 : 0 0 入館の予定です。

○一般的事項

- ・ゴミの持ち帰りをお願いします。
- ・観客席は譲り合って使ってください。
- ・入り口に入って右側がプログラムナンバーが奇数、左側が偶数のチームの応援席とします。
- ・コンセントの利用はできません。
- ・上履きと下履きの履き替えを確実にお願いします。
- ・体育館外での大きな声を出してのウォーミングアップ等は、近隣の迷惑になるのでやめてください。

○駐車場について

- ・テニスコート、野球場等の利用者も駐車します。
- ・駐車場Aは舗装されていますが、駐車場Bは未舗装です。
- ・バスの駐車はC（舗装）かBになります。



○喫煙所は上の地図でご確認ください。